

第三中学校 「特色ある学校づくり」まとめ

1 第三中学校の実践

◇3学年【総合】進路講話① 比田井 和孝氏(上田情報ビジネス専門学校)

本校で進路講話として、位置付いている講演会。今年度も比田井先生をお迎えし3年生の進路に対する意識や気持ちづくりを実施した。自分のこころのありかたについて熱心にお話していただいた。



◇2学年(総合)職業体験学習 経営者に学ぶ 7月の「職業体験」にむけて、気持ちづくりを兼ね、幼稚園副園長を務める飯島さんに、働くことについて経営者の目から見た世界と中学生時代に心がけたいことについてお話していただいた。



◇3学年【総合】進路講話②

夏休み前、公立高校から「上田染谷丘高」「丸子修学館高」私立高校から「上田西高校」の学校長(或いは教頭)先生をお招きし、それぞれの高校の「特色」や「求めている生徒像」「高校での生活」などのお話をいただいた。3年生は質問を出すことができ、生徒の自主性を引き出す講話をしていただいた。



◇1学年【総合】『上田市の魅力発見探検!』

1年生が各クラス、グループ(5~6名)に分かれ、上田市内の名所や旧跡、伝統産業などを散策。各所を巡りながら、上田市の魅力を再確認し、友だち・クラスメイトとのかかわりを深めた。7月は学年行事塩田巡りを行った。メモをとったり資料集めや写真記録を通して、各自のレポートをまとめ、文化祭で展示した。



◇学校応援団:「花ボランティア」の皆さんと一緒に活動 コロナ禍であるが、「校内の花壇に花を咲かせたい」といった地域の皆さんと連携し、「メイン花壇」を中心に、ボランティアさんのお力を借りながら、生徒たちは「花づくり」を行っている。今年度もコロナ感染拡大防止のため、一緒に行う活動を制限しながら感染防止対策に努め、生徒会と連携しながら花壇づくりをすすめることができた。

【作業用具の整備と表彰】

今年度は移植ごてや草刈りがま、などの用具を設備が進んだ。三中で10年にわたり活動を続ける「花ボランティア」が、昨年11月上田市社会福祉協議会の「社会福祉活動功労者」として表彰されました。



第三中学校 「特色ある学校づくり」報告

2 第三中学校の実践から

(1)新JIGAKUボランティア/スイッチ … ボランティアの皆さんには「プリントの採点」「誤答への添削と解説」の支援に取り組んでいただいている。水曜の放課後や長期休業(夏休み・年度末休業も予定)の学校開放日にも来ていただき、つまずいている生徒の支援をお願いした。なお、ボランティア方々は、地域連携室で活動をお願いしている。採点や添削をしていただく際の文具類や学習に必要な書籍や印刷物等(インク)を購入し、安心して活動できるように施設整備を行った。



(2)ICT活用研修の推進 一人一台の端末の導入にあわせ、生徒の技能差が生じることや導入ソフトの利活用を図るため、職員研修を重ねUD化をめざした授業展開をした。大学生ボランティアには、授業(数学)にも入って支援を実施、クロムブックの操作でつまずいている生徒への指導がすすんだ。



(3)学校目標「自主性を養う」の具現にむけた活動<清掃用具や雪かき用具の整備>
〇コロナ禍で、計画したことが実施できないこともあり、「生徒たちの『自主性を養う』」に視点をあて、生徒たちが自分たちで考えて、自分たちで動けるための環境を準備した。職員もともに活動した



(4)元気アップ推進

ICT活用の活用増に伴う、正しい姿勢や視力低下を防ぎ、健全な生活ができるよう全校で取り組んだ。「講演会」を行い、全員が自己をふり返し、体を動かして、学習姿勢を改善する機会となった。

